



すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴
22 世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

援農状況

Let's Activate Area AGRI

- 食用桑の収穫、ブルーベリーの収穫、じゃがいも収穫、夏野菜の手入れや収穫、草取り・草刈り、ハウスの片づけ などの作業でした。
- 7月の援農時間は無償研修も含め、1,370.5 時間となり、1ヶ月の時間では過去最高でした。
- 農家の依頼に対し、35時間分(2.5%)は対応できませんでした。
- 雨が降らず、大変な猛暑の中での援農となり、体調を崩された方がありました。
- 援農依頼のあった農家は16軒、援農参加者は63人でした。
- 今年度累計は7308時間、前年度比126%です。

イベント情報

- ① 10月27(土) すずしろまつり 子供キャンプ場で予定
- ② JA 農業祭に出店
- ③ 講演会兼忘年会

新しく入会された方々

清水珠美さん(東浅川町)、安喰美貴子さん(子安町)、大石弘枝さん(鎌水)

援農体験記

『援農はピッタリでした』 相模原市城山町 上原克二

5月に入会しました上原克二です。私は農業には、関心を持ちつつも、自分で畑をやるというよりは農作業を体験してみたいという自分のニーズに、援農という形態はピッタリでした。草刈り、定植、田植、収穫・・・

どれも初めての体験ばかり。体が慣れるまでは多少疲れましたが、今は、ペースもわかり作業もはかどってきたような気がします。野菜にも詳しくなったり、近頃は田んぼや畑の風景は、今迄とは違い、リアルに目に入ってきます。

楽しいです。他の会員の方達とのつながりも楽しませて頂いています。これからも宜しくお願いします。

事務局より

熱中症対策⇒援農作業に当たっては帽子をかぶり、休憩をこまめにとって十分に水分を補給してください。体調が変だと感じたら直ちに木陰で休むか作業を中断してください。



第2回総務分科会開催 8月3日(金)13:00~15:00 台町市民センター
出席者;小牧、飛田、水野、各理事計3名 オブザーバー 井上理事
主な協議事項

- ① 富所農園の運営体制を強化する。
- ② 加入している傷害保険について⇒会員に保障内容の周知徹底を図る。
- ③ 月報の配布先拡大について⇒会員以外の東京都関連部署等にも配信する。
- ④ 講演会の開催について⇒多くの会員に参加頂けるテーマ・内容を早急に企画する。

援農分科会開催 7月28日浅川市民センター

出席者;芦谷、海津、館山、萩野、吉野 各会員、石倉理事、中村代表理事

- ① 代表理事より、分科会発足の経緯・今後の課題等について説明
- ② 全員の自己紹介と今後の抱負について
- ③ TPP 等農業の現状の様々な問題点について

ちょっと耳にした情報・アドバイス

『葱づくりについて』

犬目町 坂本真一

葱を作るにあたりまず注意したいのは連作をしない事です。連作をすると病害が発生し、有害せん虫が増えて葱が育たないので、3~4年は空けたいです。準備は前年の夏に始めます。まずえん麦を蒔いて晩秋に耕し込みます。そして土壌検査を依頼して1ヶ月後の結果をふまえて、栄養が足りないもの、多いものを把握して、それに合わせて肥料を蒔きます。12月になったら、10月からポットで育てた苗を定植して育ち具合に合わせて土寄せをしますが、一番の仕事は草むしりです。翌年の夏には収穫が始まり時期をずらして苗を定植することでその翌年の2月頃まで収穫ができるようになります。

葱は独特な辛さと匂い成分があり、胃腸を丈夫にする、発汗解熱作用、コレステロールや血糖値低下、殺菌効果などがあります。収穫までの期間が長いですが、みなさんも楽しみながら育ててみてください。

